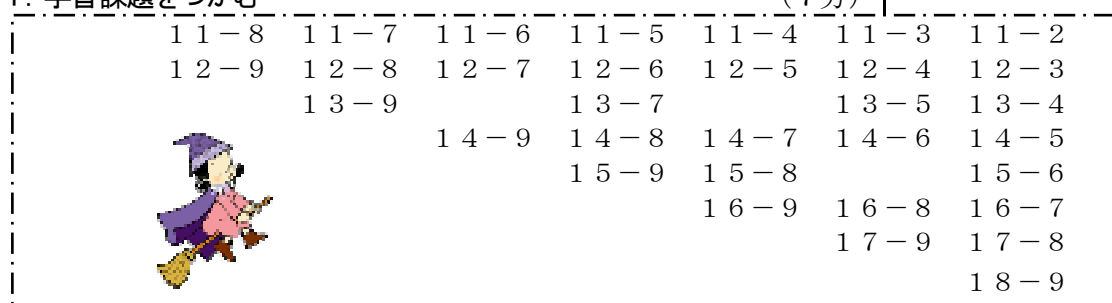
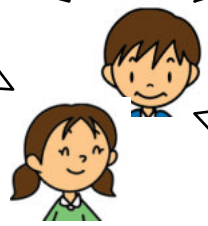


1. <1年算数「ひきざん」> (8/12)

- (1) 本時の目標 並んでいるひきざんカードの式やきまりをみつけようとする。
 (2) 本時における活用力 カードの並び方のきまりを考えている。 【考える力】
 (3) 本時の評価規準 並んでいるひき算の式や並び方のきまりを楽しんでみつけようとしている。
 (関心・意欲・態度)
 (4) 準備 ひき算カード、ヒントカード
 (5) 展開

	学 習 内 容 (配時)	◎支援 ☆活用力の支援 ◆評価<評価方法>
つかむ	<p>1. 学習課題をつかむ (7分)</p>  <p>この4枚のカードが、表の中のどこに入るか考える。</p> <p>ならびかたのひみつを かんがえよう!</p>	<p>◎カードが、なぜ抜け落ちたのかストーリーを作り、考えようとする意欲を喚起する。 ◎表の中にカードを当てはめていくことで、カードの並び方のきまりを見つけるようにする。 ☆並び方が見つけられない子には、ヒントコーナー（考えるための4つの視点）をみるように勧める。 ◎友だちと一緒に考えたり、尋ねたりするような言葉かけをする。</p> <p>◆カードの並び方のきまりを考えている。 【考える力】</p> <p>◆楽しんでひき算の式の入る場所や並び方のきまりを見つけようとしていたか。 <ワークシート・発言></p> <p>◎条件として、選ぶカードは3枚。選んだ理由を必ず持つようにする。</p>
	<p>2. 考える(一人で・ペアで) (8分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ひかれる数が、6・7・8と増えて、ひく数も、1・2・3と増えている。 同じ答えが、同じ列にならんでいる。 ひかれる数が、11なら 11が1列に並んでいる。 <p>3. 考えたことを発表する (15分)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 20%;"> <p>縦でみると ひかれる数が、1ずつ増えていく。ひく数も1ずつ増えていっている。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 20%;"> <p>横でみると ひかれる数は、同じで、ひく数が1ずつ減っている。</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 20%;"> <p>計算すると 縦の列は、答えが同じになっている。 横では、答えが1ずつふえている。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 20%;"> <p>ななめでみると ひく数は、同じで、ひかれる数が1ずつふえている。</p> </div> <p>4. 好きなカードを選び、並び方のきまりを活かす (10分) わたしはこの3枚のカードを選びました。なぜだと思いませんか。 <ul style="list-style-type: none"> 縦に1ずつ数がふえていっているからです。 ななめに並んでいるからです。 <p>5. 学習を振り返る (5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 楽しく勉強できた。 考えるのが、楽しかった。 カードを、縦から見たり、横から見たり、斜めから見たりいろいろな方法で見ることができた。 </p>	
考える		
深め合う		
振り返る		